

# は し が き

平成の時代、地方分権改革が進展し、基礎自治体である市町村に求められる役割は大きく増加しました。また、人口減少や少子高齢化の進行により地域課題が多様化・複雑化する中、住民と直接向き合う市町村行政の重要性が高まった時代でもあります。

このような中、本縣市町村は、平成の合併を経て大きくその姿を変えるとともに、徹底した行財政改革や広域連携の推進などに取り組んでまいりました。

新しい令和の時代が幕を開けましたが、市町村をとりまく環境は依然厳しい状況にあります。人口減少の克服と地域の活性化に向けて、各市町村においては、行政サービスを将来にわたり安定的に提供し続けるための行財政基盤の確立や、様々な行政分野における多様な主体との連携体制の構築が求められています。

本書では、その一助となるよう、県内 40 市町村における行財政に関わる基本的事項を分野別に取りまとめ、県内の状況を把握することができるように編集しています。各市町村におかれては、効率的かつ効果的な行政運営を確保するとともに、活力ある魅力的な地域づくりを推進していくための参考資料として御活用いただければ幸いと存じます。

最後に、本書の刊行に当たり御協力いただきました各市町村及び関係各位に対し、心より厚くお礼申し上げます。

令和元年 12 月

青森県総務部市町村課長 米 田 圭 吾

この要覧は、総務部市町村課及び県選挙管理委員会が所掌する事務について、市町村の行財政全般にわたる年度中の実績の概要を取りまとめたものです。